

経営学委員会・総合工学委員会合同 サービス学分科会

サービス学の教育実装に関する小委員会 (第24期・第5回)

議事録

1. 日時 平成31年3月27日(水) 10:00~12:30
2. 会場 日本学術会議5階5-C(1)
3. 出席者 大倉典子、鈴木久敏、柘植綾夫、西尾チヅル、平田貞代、山本昭二
(五十音順、敬称略)
4. 配布
 - ・スカンディナヴィアの理系大学(学部)におけるサービス学教育の事例紹介(平田)
 - ・IUPUIのRISEの取り組みから、萩野, 文部科学省教育通信 452, 2019-1-28, 28-29. (鈴木)
5. 議事概要
 - 1) スカンディナヴィアの理系大学(学部)におけるサービス学教育の事例紹介
スカンディナヴィア諸国では、参加型の文化および製造業サービス化の政策により、大学も企業もサービス学を重視している。大学は産学連携や実践教育が豊富で、サービスラーニングは企業からの寄付や協力で維持されている例が多い。日本の大学教育へ援用するには、教育人材の育成や環境整備を要する。
 - 2) IUPUI(インディアナ大学・パデュー大学インディアナポリス校)のRISEの紹介
アクティブラーニングや体験型教育プログラムによる効果的な教育実践であるHIPs(High Impact Educational Practices)、および、それを体系化し実装基準を設けたRISE(Research, International travel and learning, Service learning experience, Experiential learning)のコンテンツ、普及方法、課題について、配布資料に基づき情報を共有した。
 - 3) サービス学参照基準に従い大学学部においてサービス学教育を実装する方法
今年度の小委員会を通じて、サービス学参照基準に従い大学学部でサービス学教育を実装する方法は概ね出そろった。今後は、情報の体系化を進める。
 - 4) 2つの小委員会の成果の統合
次年度は2つの小委員会の各成果をつなぎ合わせ、具現化していく。
 - 5) 次回の小委員会の開催
2019年5月に2つの小委員会を合同開催する方向で検討中である。 以上